

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	5,592	2,796	0	0	2,796

※多文化共生センター運営事業 5,592 千円

目的	平成 31 年 4 月の改正入管法の施行に伴う新たな外国人材の受入れに対応するため、相談体制を拡充する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年 4 月から新たな在留資格が創設されたため、外国人材の受入れが拡大し、多言語対応が必要な生活・行政相談利用者の増加が見込まれる。</li> <li>・国は、平成 30 年 12 月「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」の関係閣僚会議での了承を踏まえ、生活者としての外国人を支援する施策として、自治体における体制の維持・整備を推進している。</li> </ul>
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 多言語相談員の拡充 国の新たな在留制度の開始に伴い、現在設置している日本語、英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語の相談員に加え、今後の外国人材の送り出しが想定され、かつ、本市で 7 番目に多い国籍であるインドネシア語の相談員を新たに配置。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・インドネシア語による相談：毎週日曜日 13 時～17 時</li> </ul> </li> <li>2 弁護士及び行政書士等との連携による相談体制の拡充 弁護士会及び行政書士会との連携による、多言語による在留資格や労働等の生活に係る情報提供及び相談窓口を拡充。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・弁護士相談、行政書士相談：月 1 回から月 2 回の開催に拡充</li> </ul> </li> </ol>

多言語による相談窓口



専門家による相談



(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	20,000	20,000	0	0	0

目的	自治体行政の業務分析・団体間比較を行いつつ、AI・RPA等のICTを活用した標準的かつ効率的な業務プロセスを構築する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の住民異動における転入手続きは、外国語対応をはじめ、申請書の記入項目や確認項目の多さなどにより、処理に時間がかかっている。</li> <li>平成31年4月の改正入管法施行による新たな在留資格の創設に伴い、更なる在留外国人の増加が見込まれるため、国の事業を活用し、円滑な窓口対応を実現する業務プロセスについて検討する。</li> </ul>
事業内容	<p>本市が幹事市となり、人口規模の近い相模原市、岡山市と3政令指定都市で検討グループを組み、外国人の転入手続き業務について調査分析・自治体間比較を行い、ICTを活用した標準的かつ効率的な業務プロセスを検討する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>現状業務分析 各市における外国人転入申請業務について、自治体間比較を行うために必要となる業務フローや業務処理量・処理時間の一覧等を作成。</li> <li>自治体間比較・ICT活用可能性検討 業務分析にて把握した各市の資料を比較し、業務プロセスの差異や業務課題を明確化。業務プロセスの標準化・効率化やICTを活用した共通課題の解決策を3市合同で検討し、実践モデルを形成。(想定されるモデルは下記イメージを参照)</li> <li>実証実験の実施 ICTを活用した業務プロセス標準化実践モデルの効果検証のため実証実験を実施。</li> <li>効果検証・まとめ 本事業の効果分析をまとめ、新たな課題や改善点を明確化し、業務プロセスの標準化・効率化に向けて取り組む。</li> </ol>
<p>&lt;実践モデルイメージ&gt;</p>	

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	440,944	0	0	0	440,944

※事項: 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会ブラジル選手団受入事業費

期間: 令和 2 年度まで

目的	ブラジル選手団の事前合宿を受け入れる中で市民と選手との交流を通し、異文化の更なる理解や共生社会の実現などを進展させるもの。心のユニバーサルデザインが地域に浸透し、外国人も障がいのある人もだれもが仕事に、スポーツに、学習に打ち込むことができる優しいまちへの変革を目指す。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブラジルオリンピック委員会との協定 本年 7 月に受け入れ競技や費用負担など詳細な協定を締結する予定。</li> <li>・ブラジルパラリンピック委員会との協定 昨年 7 月にすべての競技を受け入れる協定を締結。 本年 7 月に費用負担など詳細の協定を締結する予定。</li> </ul>
事業内容	<p>1 宿泊関連費 245,379 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック選手 最大 162 名 22 日間 野球・ゴルフ・新体操・柔道・ボート・ラグビー・卓球の 7 競技で調整中</li> <li>・パラリンピック選手 最大 397 名 24 日間 19 競技を受け入れ</li> </ul> <p>2 交通輸送関連費 110,736 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港⇒浜松⇒東京（選手村）の交通費</li> <li>・宿泊施設から練習会場への市内交通費</li> </ul> <p>3 練習会場使用料関連費 84,829 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック競技 6 施設</li> <li>・パラリンピック競技 14 施設</li> </ul> <p>ホストタウン関連事業のうち対象経費の 1/2 について国の特別交付税措置対象となる。</p>



ブラジルパラリンピック委員会との協定書締結 (H30. 7)



車いすマラソンブラジル選手

ビーチ・マリンスポーツ推進事業

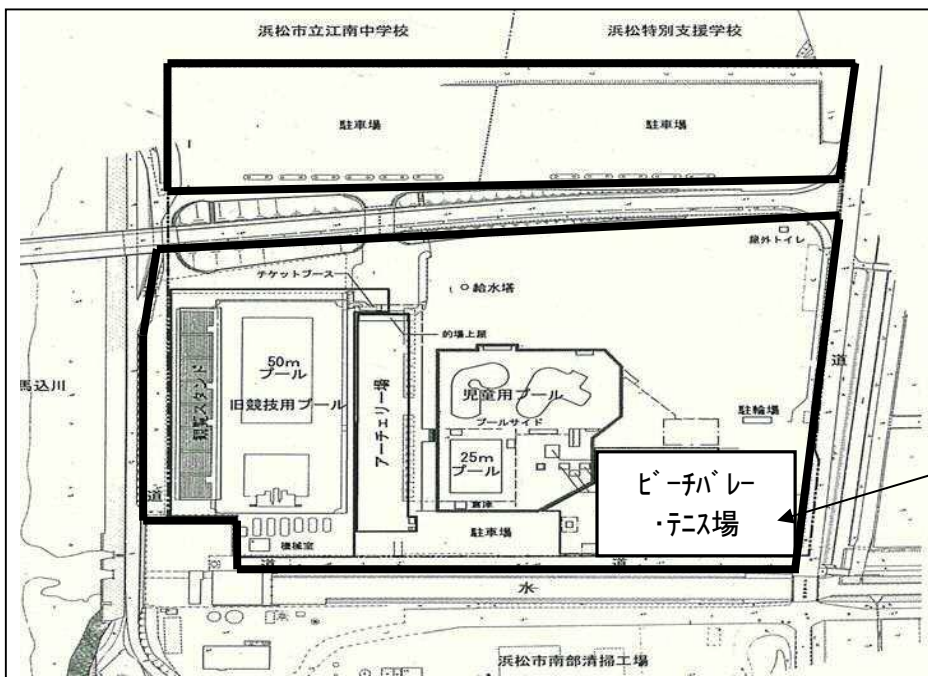
市民部スポーツ振興課  
電話:457-2421

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	11,272	0	0	0	11,272

※事項:遠州灘海浜公園江之島地区整備基本計画策定業務委託費  
期間:令和2年度まで

目的	遠州灘海浜公園江之島地区の具体的な整備内容について定める基本計画を策定し、ビーチ・マリンスポーツ振興の拠点として再整備する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>江之島地区には、各種ビーチスポーツの国際・全国レベルの大会や合宿、強化トレーニングに使用できる施設を整備する予定である。</li> <li>施設を整備するにあたって、他都市の類似施設との比較、江之島地区の地域や施設との連携施策、効果的な運営管理の手法等を見極める必要がある。</li> </ul>
事業内容	<p>遠州灘海浜公園江之島地区全体の整備基本計画の策定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>計画策定 8,513千円 大会誘致等に必要施設要件の調査、施設のモデルプラン策定、施設の整備・管理手法検討、概算工事費算出、整備スケジュール策定 他</li> <li>測量 2,759千円 整備に要する測量</li> </ol>



令和元年7月  
供用開始  
(予定)

遠州灘海浜公園江之島地区

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	健康・福祉	683,292	0	0	0	683,292

※事項: ふれあい交流センターいたや他 1 施設指定管理運営費 (ふれあい交流センターいたや、ふれあい交流センター萩原) ほか 3 件

期間: 令和 4 年度まで

目的	老人福祉センターをふれあい交流センターへ転換し、利用者を高齢者に限定せず、子育て世代も利用可能とすることで、利用対象者を拡大する。																		
背景	浜松市行政経営諮問会議の答申 (平成 28 年 9 月) において「高齢者福祉施設は今後、高齢者限定の施設として更新せず、他の民間や公共施設への機能移転・複合化を行い、多世代が利用可能な施設とすること」とされた。																		
事業内容	<p>1 指定管理者公募概要 (令和 2~4 年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>募集単位</th> <th>施設名称</th> <th>上限額 (3 年間) (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>いたや、萩原</td> <td>133,965</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>竜西、浜北、浜北社会福祉会館</td> <td>171,078</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>湖東、湖南、陽だまり</td> <td>173,280</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>青龍、江之島、可美</td> <td>204,969</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計 11 施設</td> <td>683,292</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ふれあい交流センターは、浜北社会福祉会館を除く 10 施設</p> <p>2 利用対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 市内に居住する 60 歳以上の者</li> <li>(2) 市内に居住する中学校の生徒以下の者及びその保護者</li> <li>(3) 上記に掲げる者を支援する活動に関わる者等</li> </ul> <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浴室の廃止に伴い、浴室利用料金制を廃止。</li> <li>※浜北の貸館特別利用は、利用料金制を継続</li> </ul>	募集単位	施設名称	上限額 (3 年間) (千円)	1	いたや、萩原	133,965	2	竜西、浜北、浜北社会福祉会館	171,078	3	湖東、湖南、陽だまり	173,280	4	青龍、江之島、可美	204,969	計 11 施設		683,292
募集単位	施設名称	上限額 (3 年間) (千円)																	
1	いたや、萩原	133,965																	
2	竜西、浜北、浜北社会福祉会館	171,078																	
3	湖東、湖南、陽だまり	173,280																	
4	青龍、江之島、可美	204,969																	
計 11 施設		683,292																	



ふれあい交流センター萩原



ふれあい交流センター可美

プレミアム付商品券事業における子育て世帯対象範囲の拡大

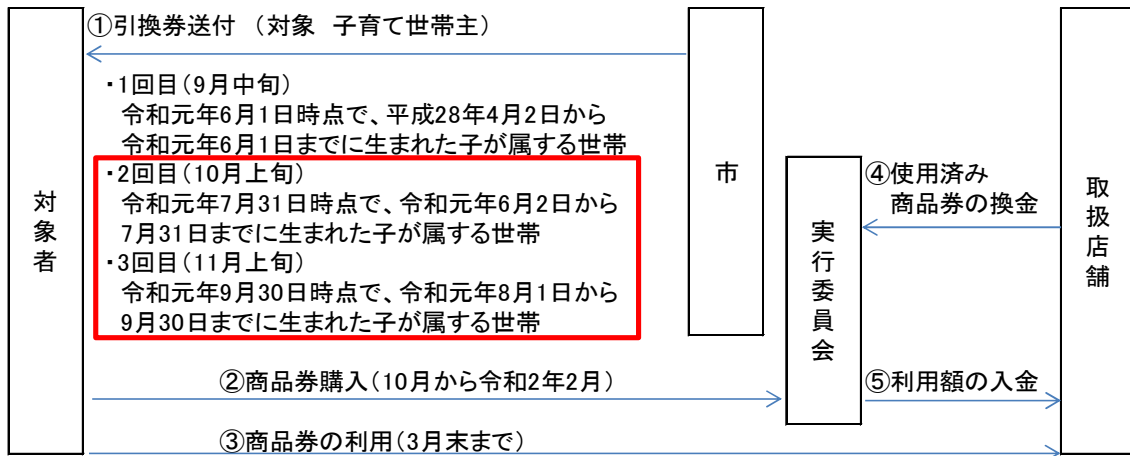
こども家庭部子育て支援課  
電話: 457-2792

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	—	2,396	2,396	0	0	0

目的	令和元年10月からの消費税率の引上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、国の実施要領に定めるところによりプレミアム付商品券の発行・販売等を行う。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレミアム付商品券事業について、国の平成30年度補正予算（第2号）及び平成31年度予算に計上されたことに伴い、本市も平成31年度予算の1号補正で計上した。</li> <li>・国は、対象外としていた令和元年6月2日から9月30日までに出生した子についても当該事業の対象とすることとした。</li> </ul>
事業内容	<p>プレミアム付商品券事業の対象として追加された子がいる世帯に対するプレミアム付商品券の引換券作成、発送を行う。</p> <p>1 追加対象者 3歳未満児（約3,000人：令和元年6月2日から9月30日までに生まれた子）のいる世帯主</p> <p>2 スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・購入引換券送付時期：令和元年9月中旬～11月上旬 ※対象の子の生年月日により、3回に分けて送付</li> <li>・商品券販売期間：令和元年10月～令和2年2月</li> <li>・商品券使用期間：令和2年3月末まで</li> </ul>

プレミアム付商品券事業（子育て世帯）のフロー図



   追加対象者

# 幼児教育・保育の無償化

こども家庭部幼児教育・保育課  
電話：457-2118

(単位：千円)

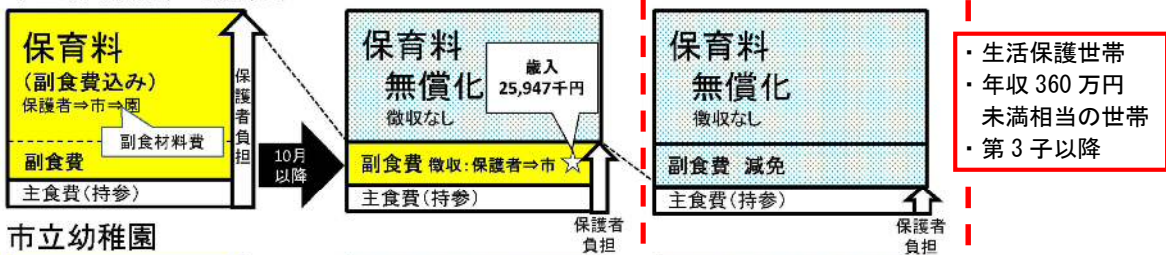
予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費 教育費	子育て・教育	102,051	65,497	0	0	36,554

※保育事業運営経費 28,497 千円、私立幼稚園就園奨励等助成事業 3,921 千円、幼稚園事業運営経費 69,633 千円の合計

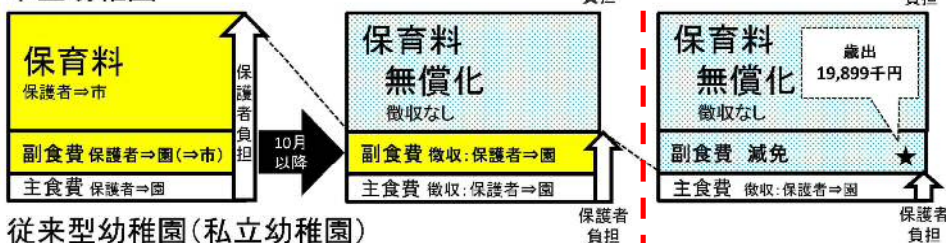
目的	生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育・保育の重要性や少子化対策の観点から、幼児教育・保育の無償化に取り組み、保育所や幼稚園等の利用者負担の軽減を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が開始される。</li> <li>副食費の扱いについて、保護者から実費を徴収し、生活保護世帯、年収360万円未満相当の世帯、第3子以降が減免対象となることが示された。</li> <li>※副食費とは、給食における主食（米、パン等）以外の材料費をいう。</li> </ul>
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>低所得者等の副食費の減免に要する経費 69,633 千円               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 市立幼稚園（対象：737人） 19,899 千円</li> <li>(2) 従来型幼稚園（対象：1,842人） 49,734 千円</li> </ul> </li> <li>市立保育所における保護者からの副食費徴収に伴う口座振替手数料 77 千円</li> <li>副食費減免等の対応に伴うシステム改修 32,341 千円</li> <li>その他（歳入）               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 副食費保護者負担金 25,947 千円（市立保育所のみ）</li> <li>(2) 子ども・子育て支援臨時交付金 36,554 千円（一般財源相当分）</li> </ul> </li> </ol>

## 幼児教育・保育の無償化に伴う副食費のイメージ図

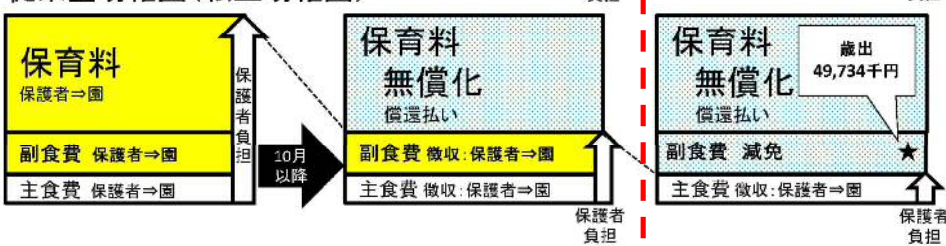
### 市立保育所(2号認定)



### 市立幼稚園



### 従来型幼稚園(私立幼稚園)



県営土地改良事業

産業部農地整備課  
電話: 457-2315

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
農林水 産業費	産業経済	96,800	0	0	0	96,800

**目的** 農業・農村の活性化、基幹水利施設の長寿命化、土地改良施設の災害防止等のため、県が行う農業農村整備事業に対して負担金を支出するもの。

**背景**

- ・ 農業農村の高齢化・担い手不足解消、土地改良施設や基幹水利施設の老朽化及び震災対策等のため、農業・農村の活性化や施設の長寿命化・耐震化を進める必要がある。
- ・ 平成30年12月に閣議決定された「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に伴う国庫補助の増により、県事業量が例年より増加したため、平成31年4月に県から内示のあった市負担額が当初予算額を上回った。

県営土地改良事業一覧

No.	事業概要	地区	市負担額 (千円)		
			当初 (A)	補正額 (B)	補正後 (A+B)
1	排水機場の長寿命化対策工事	六間川、田尻、倉松・中田島	70,000	89,700	159,700
2	中山間農村生活環境整備	北遠	10,500	1,500	12,000
3	橋梁耐震補強工事	熊切南部・上野筏戸	1,750	3,250	5,000
4	ため池の地震対策工事	お宮の池、ため池群馬込川	350	1,800	2,150
5	排水機場の耐震対策工事	細江、浜松西部、半田	700	550	1,250
合計			83,300	96,800	180,100

<農業用ため池>



<排水機場>





# 旧浜名湖かんざんじ荘配管等修繕工事

産業部観光・シティプロモーション課  
電話: 457-2293

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
商工費	産業経済	101,585	0	0	100,000	1,585

※観光施設維持修繕事業 101,585 千円

目的	旧浜名湖かんざんじ荘の施設リニューアルによる観光誘客や地域振興を図るため、経年劣化に伴う配管等修繕工事にかかる経費について負担金を支出する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本施設は平成 29 年度に市とリレーション KST 合同グループで貸付契約を締結し、平成 30 年度から同グループの代表者である(株)Re・lation が館内リニューアル工事を開始している。</li> <li>・平成 31 年 3 月、配管等の著しい劣化により館内各所で漏水が発生していることが判明した。</li> </ul>
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 工事内容 建物の給排水管取替工事 平成 29 年度の建物貸付時には配管等の劣化状況が見込めなかったことから、市の責務において修繕を行う。</li> <li>2 工事費 101,585 千円</li> <li>3 経費負担の方法 修繕工事は効率性を考慮して借受人がリニューアル工事と同時に実施し、市は実際に修繕に要した経費について負担する。</li> </ol>



旧浜名湖かんざんじ荘

ブロック塀等耐震改修助成事業

都市整備部建築行政課  
電話:457-2473

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
土木費	安全・安心・ 快適	9,456	4,728	0	0	4,728

目的	地震発生時におけるブロック塀等の倒壊を未然に防止することにより、市民の安全確保や震災時の緊急交通及び救急活動の円滑化を図り、安全で災害に強いまちづくりを推進する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年6月18日に発生した大阪府北部地震によるブロック塀倒壊事故後、民間ブロック塀等の撤去及び新設に対する補助金申請が急増した。</li> <li>令和元年度から、指定通学路、緊急輸送路等に面した民間ブロック塀等の撤去及び新設が国庫補助対象となり生垣新設も対象に含まれた。</li> </ul>
事業内容	<p>指定通学路、緊急輸送路等に面した民間ブロック塀等の撤去及び新設について、生垣の新設を補助対象に加えるととも申請件数の伸びを見込んだ補助金を追加する。</p> <p>1 生垣新設に対する補助金の追加 792千円</p> <p>(1) 補助要件 指定通学路、緊急輸送路等に面するブロック塀等の撤去に伴い生垣を新設する場合</p> <p>(2) 補助基準額 38,400円/m</p> <p>(3) 補助率 2/3 (負担割合：国1/3、市1/3、申請者1/3)</p> <p>(4) 補助限度額 250,000円</p> <p>2 申請件数見込みによる補助金の追加 8,664千円</p>

・(参考) 補助金申請の実績及び見込み

年度	撤去	新設	合計	対前年度比
平成28年度	48	1	49	8
平成29年度	31	1	32	△17
平成30年度	373	29	402	370
令和元年度	当初	8	108	△294
	5月補正時	118	62	180

※令和元年度(見込)には生垣新設を含む。

ブロック塀撤去前



生垣新設



(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
土木費	安全・安心・ 快適	3,215,859	1,700,152	1,060,000	0	455,707

※関連課 道路保全課(電話:457-2425)

目的	道路の老朽化対策、適正な維持管理、近年頻発する自然災害への対策を確実に実施するとともに、拠点間ネットワークに資する道路の整備を実施することにより、市民の安全・安心・快適な生活基盤づくりを進める。
背景	近い将来、一斉に更新時期を迎える多数の道路施設を適正に管理し、産業・観光の発展を支え、持続可能な都市形成を図るため、計画的かつ着実な道路の整備・修繕が必要である。
事業内容	<p>道路・街路事業に対する国庫補助内示に伴う事業費を追加する。</p> <p>1 道路事業</p> <p>(1) 維持修繕事業 2,147,703 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路維持修繕事業 1,353,039 千円                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・原田橋関連整備として橋りょう及び左岸道路改良を着実に推進</li> <li>・橋りょうの長寿命化を図るため、計画的な点検及び修繕を実施</li> </ul> </li> <li>・道路防災事業 632,500 千円                     <ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生を未然に防ぐため、道路斜面の防災対策工事を実施</li> </ul> </li> <li>・交通安全施設等整備・修繕事業 162,164 千円                     <ul style="list-style-type: none"> <li>横断歩道橋の長寿命化を図るため、計画的な修繕を実施</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 整備事業 1,050,044 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートインターチェンジ関連整備事業 543,000 千円                     <ul style="list-style-type: none"> <li>市道有玉南初生線バイパスの整備</li> </ul> </li> <li>・国県道整備事業 227,200 千円                     <ul style="list-style-type: none"> <li>主要地方道浜松環状線(中郡工区)等の主要幹線道路の整備</li> </ul> </li> <li>・市道整備事業 203,844 千円                     <ul style="list-style-type: none"> <li>北区幹線道路の市道大原2号線、細江11号線外1線の整備</li> </ul> </li> <li>・三遠南信自動車道関連整備事業 76,000 千円</li> </ul> <p>2 街路事業 18,112 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天竜川駅周辺整備事業 18,112 千円                     <ul style="list-style-type: none"> <li>北口及び南口駅前広場の整備</li> </ul> </li> </ul>
<p>原田橋架橋イメージ      三遠南信自動車道関連(国道152号)整備状況      天竜川駅南口駅前広場整備状況</p>	

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
消防費	安全・安心・ 快適	26,172	6,670	0	0	19,502

目的	災害時における消防団の救助活動に必要な救助用資機材等の整備を促進し、消防団員の活動の安全性を担保するとともに、市民の生命身体の保護を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年12月14日に「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」が閣議決定され、消防団の救助用資機材に対する国庫補助制度が創設された。</li> <li>災害発生時には、倒壊した建物や倒木の除去に油圧ジャッキ及びチェーンソーが必要であり、現在は市内の拠点とされる庁舎に配備されている。</li> </ul>
事業内容	<p>国補助金を活用し、油圧ジャッキ、チェーンソー及びプロテクターの配備を市内の消防団活動箇所の全てに拡充する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>救急救助用資機材                     <ul style="list-style-type: none"> <li>油圧ジャッキ</li> <li>チェーンソー</li> <li>プロテクター（防護用ズボン、ヘルメット、手袋）</li> </ul> </li> <li>整備数量                     <ul style="list-style-type: none"> <li>分団庁舎、支団本部等1か所につき、各1個を配備。</li> <li>計127か所</li> </ul> </li> </ul>

救急救助用資機材



油圧ジャッキ



チェーンソー

校外適応指導教室の拡充

学校教育部指導課  
電話:457-2428

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
教育費	子育て・教育	1,772	0	0	0	1,772

※不登校児支援推進事業 1,772 千円

目的	スペースの不足により受入人数が制限されているはままつフラワーパーク内の校外適応指導教室「くろーぱー教室」の施設を拡充し、入級を希望する不登校児童生徒を支援する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の不登校児童生徒は、平成30年度に過去最高の1,317人に達したが、校外適応指導教室に入級した児童生徒の学校復帰率（一部復帰も含む）は約40%強であり、一定の成果が上がっている。</li> <li>現在「くろーぱー教室」の入級者数（入級希望者含む）は12名であり、使用教室の規模では受入上限に達している。例年、長期休暇明けに入級希望者が増加する傾向にあり、現状のままでは2学期中には入級を制限することが見込まれる。</li> </ul>
事業内容	<p>公益財団法人浜松市花みどり振興財団の自主事業である職業体験や体験活動等で使用している同一建物内の研修室を、校外適応指導教室で利用することで受入可能人数を最大20人に拡充するとともに、代替となる建物をパーク内に新たに整備する。</p> <p>ユニットハウス設置工事 1,772千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>構造 角型鋼管・軽量形鋼</li> <li>サイズ 縦2,300mm 横4,550mm 高さ2,400mm 広さ10.47㎡ (3.2坪)</li> <li>工事期間 2か月程度</li> </ul>

はままつフラワーパーク内位置図



# オリパラ教育地域拠点推進事業

学校教育部指導課  
電話: 457-2411

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
教育費	子育て・教育	4,903	4,903	0	0	0

目的	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、児童生徒のオリンピック・パラリンピックへの関心を高め、異文化への理解や共生社会の実現を加速させるとともに、国際的な視野を持って世界の平和に向けて貢献できる人材の育成を目指す。
背景	スポーツ庁委託事業として、オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業が実施されており、本市においても、世界的なイベントを通じて「スポーツ文化都市浜松」の実現を目指すため、平成31年3月に事業採択を受けた。
事業内容	<p>1 事業内容</p> <p>(1) 地域拠点の体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリパラ教育推進校として市内小中学校10校程度を指定する。</li> <li>・学校や地域の特性を踏まえた効果的な教育を実施するため、市内協力大学で構成する「市内大学連携協議会」に教育実践業務を委託する。</li> </ul> <p>(2) オリパラ教育推進校における教育実践</p> <p>(3) 地域セミナー、地域ワークショップの開催及び全国ワークショップへの参加</p> <p>2 期間 令和元年6月下旬から令和2年3月31日まで</p>



浜松医療センター新病院整備事業（病院事業会計）

健康福祉部病院管理課  
電話:451-2772

(単位：千円)

会計	戦略計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
病院 事業	健康・福祉	10,000	0	8,000	2,000	0

※事項：浜松医療センター新病院整備事業実施設計業務委託費  
期間：令和2年度まで

目的	老朽化が著しい浜松医療センター1、2号館（以下、「1、2号館」）を新病院整備後に解体し、跡地を駐車場に整備することで、新病院の機能充実を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>1、2号館は、令和8年度の活用時点で竣工後50年以上（1号館53年、2号館51年）経過し、老朽化が進むことに加え、建築基準法の用途制限、施設面積の大きさ、駐車場の確保が難しいこと、改修費用が多額になることなどから、活用が困難である。</li> <li>新病院整備完了時点で外来及び職員駐車場の不足が見込まれるとともに、職員駐車場の借地部分の解消を図る必要がある。</li> </ul>
事業内容	<p>老朽化により解体する1、2号館の跡地を外来及び職員駐車場として活用するため、渡り廊下棟増築及び駐車場整備の基本設計費、渡り廊下棟増築の実施設計費を追加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>渡り廊下棟増築 鉄骨造3階建 約500㎡（出入口、エレベーター、トイレほか）</li> <li>駐車場整備 平面、一部2層3段 予定台数290台（平面120台、立体170台）</li> </ul> <p>【参考】新病院整備事業の概要 現病院外来駐車場及び旧市立看護専門学校敷地への新病院棟建設及び既存3号館・渡り廊下棟の改修。（総事業費 328億円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新病院棟新築 7階建 約40,000㎡、基礎免震構造</li> <li>既存3号館改修 地下2階～地上9階 約19,000㎡</li> <li>渡り廊下棟改修 地下1階～地上3階 約2,900㎡（増築含む）</li> </ul>

【スケジュール】

区分	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度
1 実施設計	→									
2 1、2号館解体跡地渡り廊下棟増築及び駐車場整備設計		→								
3 新病院棟建設工事（本体）			→			●				
4 新病院建設工事（3号館改修及び渡り廊下棟）						→		●		
5 1、2号館解体責任設計施行工事							→			
6 1、2号館解体跡地渡り廊下棟増築及び駐車場整備工事									→	

※ ● は供用開始を示す